

美術科学習指導案

大崎町立大崎中学校

指導者 前田 孝美

1. 対象学年 第1学年A組 20名 (男子7名 女子13名)
2. 題材名 「レターセットをつくろう・・・いろいろな技法をコンピュータに取り込んで」

3. 題材について

題材観 表現の基礎・基本として、何かを見て、感じて、発見して、そこからイメージを呼び起こすという行為は、感受性を刺激し、想像から創造へと発展していく上でも大切なことである。

この教材は偶然の形を生かし、技法のひとつとしてのコンピュータで作品を仕上げる。その過程を通して絵の不得意な生徒も得意な生徒も楽しみながら、自由な発想で自分独自の作品をつくるのに適した題材だと思う。

生徒観 本学級の生徒の多くはこの題材に対して興味・関心・意欲を持っており、集中していろいろな技法を試してきた。

しかし、わからないところがあると、すぐに先生に頼ろうとするところがあるので、友だちと相談しながら、自分たちで考えていく態度を身につけさせたい。

指導観 いろいろな技法の特徴と偶然がつくり出す形のおもしろさを発見し、それをコンピュータに取り込んで、レターセットに仕上げていく。その中で、つくる楽しさとできあがった作品を生活の中で使う楽しさを味わってほしい。コンピュータのソフトの使い方に慣れるまで、根気強く取り組ませたい。

4. 指導目標

偶然がつくり出す不思議な形や色彩、地肌のおもしろさを見つけ、興味を持って制作できるようにする。 (美術への関心・意欲・態度)

モダンテクニックの実体験を通して、その方法や特徴を理解し発想を広げさせる。 (発想や構想の能力)

コンピュータに取り込み、季節感あふれるレターセットを工夫して制作させる。 (創造的な技能)

一人一人の作品のよさや特徴に気づきながら鑑賞させる。 (鑑賞の能力)

- 5 . 指導計画
- | | | |
|-----|------------------|-----|
| 第1次 | いろいろな技法を知る。 | 1時間 |
| 第2次 | いろいろな技法を試す。 | 4時間 |
| 第3次 | コンピュータで加工，合成をする。 | 5時間 |

6 . 学習の流れ

第1次 (1時間)

学習の流れ	学習の活動	指導上の留意点
導入	・いろいろな技法を見て，どんな技法があるかを知る。	・参考作品や教科書・資料を見せて，技法に興味を持たせる。
展開	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">いろいろな技法のやりかたを知ろう</div> ・資料集を見ながらやり方をプリントにまとめる。	・技法名とやり方を覚えさせる。
まとめ	・次は技法を試していくことを知る。	・技法を試すときに必要なものを持ってこさせる。

第2次 (4時間)

学習の流れ	学習の活動	指導上の留意点
導入	・作品を見て技法を思い出す。	・技法の確認をさせる。 ・それぞれの作品を黒板に掲示しておく。
展開	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">技法を試そう</div> ・順番に技法を試していく。 ・ひとつひとつの技法で工夫しながら，やっていく。 ・わからないときは友達と相談する。	・それぞれの用紙を多めに用意しておく。 ・やり方の要点を必要に応じて説明する。
まとめ	・それぞれの技法の特徴を確認する。 ・技法の中から次に使うものを選ぶ。	・次までにフロッピーの中へ入れることを知らせる。

学習の流れ	学習の活動	指導上の留意点
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">3 . 便せん用の点線を描こう</div> <ul style="list-style-type: none"> ・便せん用の画像を開き , 点線を描く。 ・便せんが完成したら印刷する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な点線の描き方を説明する。 ・使用を考えて必要枚数を印刷させる。
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">4 . シールと封筒をつくろう</div> <ul style="list-style-type: none"> ・前に保存していたシール用の画像を開く。 ・用紙設定をして , シール用の紙に印刷をする。 ・前に保存した封筒用の画像を開く。 ・プリントプレビュー で用紙設定をして画像が収まるように調節をして印刷をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・シールの作り方を説明する。 ・封筒の作り方を説明する。
<p style="text-align: center;">まとめ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自己評価表に記入する。 ・お互いに作品を鑑賞して感想を発表する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・よいところを見つけるように声かけをする。

評価

粘り強く作品を完成することができたか。

いろいろな技法の方法や特徴を理解できたか。

ソフトの特性を生かして意欲的に独自の表現ができたか。

一人一人の作品のよさや特徴に気づき , 鑑賞ができたか。